



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター

久喜浜をみんなで守ろう

久喜小海づくり少年団

5月31日



ウニの稚魚を放流
することもたち

久喜小学校の全校児童が、海づくり少年団の活動を久喜浜で行いました。砂浜やテトラポットの間のごみ拾いを行った後、ウニの稚魚を放流し、磯観察を実施。子どもたちは石をひっくり返しカニやヤドカリを発見するなど楽しみながら海の生き物について学びました。

一本を目指して

第17回久慈市長杯争奪柔道大会

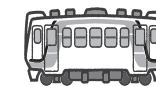
6月5日



技を掛け合い真剣勝負

久慈市長杯争奪柔道大会が行われ、小学1年生から高校3年生までの139人が参加。日頃の鍛錬の成果を披露しました。個人高校男子の部で優勝した久慈東高等学校3年の工藤千幸さんは「緊張しましたが、普段練習している組み手を上手く取れました」と喜びを語りました。

1/試行錯誤しながらロボットを組み立て中。きちんと動かな？ 2/VRヘッドセットを装着し仮想空間でスカイダイビングを体験 3/電子黒板の使い方を教わりさっそく落書き 4/3Dカメラを搭載し360度見渡すことができる自動走行ロボット



まちなわだい

最新デジタル技術の祭典

くじデジタルフェスタ2022

5月29日

一般社団法人久慈青年会議所が、久慈管内の子どもや保護者に最新デジタル技術に実際に触れることで興味・関心を持ってもらおうと「くじデジタルフェスタ2022」をアンバーホールで開催しました。

市内外から多数の企業が参加。展示ブースや体験ブースが設置され、子どもたちはVRヘッドセットを装着し仮想現実空間でのスカイダイビング体験やドローンを操縦し自由に飛ばすなど、さまざまな機器に触れ興味津々。ロボットの組み立てを通してプログラミングを学ぶブースでは、真剣な表情でパーツから組み立てたロボットを動かし、押し相撲を行いました。久慈小学校5年の下坪蒼土さんは「自分で組み立てたロボットが動くのが楽しかったです」と笑顔を浮かべました。

防犯対策に活用

防犯PRキャラクターパネル贈呈式

6月2日



パネルを掲げる坂本優斗さん(左)と小畑志道さん(右)

久慈工業高等学校建設環境課の生徒4人が、防犯キャラクターコンクールの受賞作品をアクリル板に印刷して久慈警察署に贈呈しました。贈呈式に参加した坂本優斗さんは「多くの人に見てもらい、少しでも久慈の犯罪が減ってほしいです」と作品への思いを語りました。

花を植えて思いやりの心を

人権の花運動

6月6日



ポットから花を取り出す児童

宇部小学校で1、2年の児童が参加し、人権の花を植えました。この運動は花の世話を通じて、児童が優しい心を育むことを願い実施されています。2年生の宇部愛華さんは「花を植える穴を掘るところが少し難しかったけどきれいに出来ました」と笑顔を浮かべました。

テイクアウトでお店を応援

べっぴん夜市

5月27日



久しぶりの夜市を満喫する来場者ら

令和4年度初開催となるべっぴん夜市が、歴通路広場やいつくし広場などで行われ約1,100人が来場。会場では、キッチンカーやテイクアウト販売に行列が並び、両手いっぱい買い物する客でにぎわいました。同イベントは、10月まで毎月第4土曜日に開催する予定です。

地域をきれいに

宇部中学校清掃活動

5月30日



陸中宇部駅構内を清掃する生徒

宇部中学校の全校生徒が、同校から三陸鉄道陸中宇部駅までの清掃活動を実施。道中のごみ拾い、駅の手すりや床を清掃しました。3年生の宇部奨人さんは「毎年清掃しているが1年ですごく汚れていた。駅を利用する人が快適に使えればいいです」と思いを述べました。

花壇づくりに大勢参加

センター周辺がきれいになったよ!

6月11日



丁寧な作業でセンター前広場はとてきれいなになりました

夏井町の老人クラブ連合会、振興協議会、女性団体連絡会の会員や地域住民ら68人が協力して夏井市民センターの環境整備を実施。河川敷やセンター周りの草刈り班と、花壇づくりや前庭の草取り班に分かれて2時間ほど作業を行い、心地よい汗を流しました。(梅沢)

長年の協力に感謝

気象庁業績感謝状伝達

6月13日



感謝状を掲げる鹿野次長(右)と遠藤市長

市は長年地域の気象観測に貢献したとして、気象庁から感謝状を贈呈されました。観測されたデータは市内の降水量予測や災害対策に役立てられています。遠藤市長は「観測点がないと市内の降水量の情報を得ることができないため、これからも連携していきたい」と述べました。

盆踊りで太鼓を叩こう!

盆踊り太鼓教室

6月3日



太鼓と踊りの練習に熱が入る参加者

小久慈市民センターで行われた盆踊り太鼓教室に小学1年生から70代までの10人が参加。昨年参加した人も多く、太鼓の打ち方をしっかり覚えたいと、中塚由美子講師の指導を受けました。全4回の教室で踊りと太鼓の練習を重ね、盆踊りのデビューを目指します。(大久保)

子どもたちを応援

いわぎんSDGs私募債寄贈式

5月24日



丸奥自動車工業(株)代表取締役(左)と岩手銀行岩泉支店鎌田支店支店長

岩手銀行岩泉支店と丸奥自動車工業株式会社は、市内小学校児童に廃材を利用したリサイクル鉛筆150ダースを寄贈しました。同銀行のSDGs私募債手数料の一部を活用するもので、同社が寄贈先を市に指定したことで実現。鉛筆は学校を通じて児童へ届けられました。



小渡 正利
リポーター



大石 純夫
リポーター